

オンラインPDCA授業支援
高校生のための学びの基礎診断
数検スコア診断

数検スコア**基礎**診断 ・ 数検スコア**総合**診断



数検スコア診断は、数学に関する「能力」を学習要素まで分解し「学習項目にて診断」
自分の不得意分野・学習すべき項目・要素が一目瞭然！

数検スコア診断は「授業のPDCAを回すために必要な項目が診断される」
学校の先生をサポートする唯一の分析診断です

診断結果は、学習要素まで分解して診断されるので、学習すべき項目が一目瞭然！

何度でもトライできるから不得意分野を克服しながら実力UP！

パソコンやスマートフォンからいつでも・どこでも実施できるから手軽で便利！

授業プランに合わせて診断の範囲を決められるので、授業進捗にマッチしたオリジナルの診断が実施できる！

授業のPDCAを回すために必要な項目である、「到達目標」と「授業重点度」の両面から徹底分析！

短期間で診断結果を見る事ができるので、授業改善のPDCAも回しやすい！

生徒

先生

「WEB分析」と「項目別診断」の両面から分析診断し
細分化された分析結果を得ることができます

先生が設定した授業プラン・重点度・目標値に合わせて分析されるので、
授業改善、PDCAを回す指標として活用することができます

数検スコア基礎診断、数検スコア総合診断の4つの特長！

1. 先生向けの診断である！

授業の進捗や計画に合わせて「診断する項目・範囲」を任意に設定できるので、授業進捗や生徒の理解度に合わせて診断が実施できます！



先生が授業進捗に合わせてクラスの到達目標値を設定できるので、先生が設定した「目標値(ものさし)」で分析診断することができます！



「WEB分析による理解度」と「項目別診断による到達度合」の両面から分析することで、生徒の実力にもっとも近い値で診断されます。更に、学習要素レベルまで細分化された分析結果からクラス全体の復習すべきポイントが指標として表示されます！



4カ月サイクルで授業→WEB分析→授業→項目別診断と授業と分析診断を繰り返し交互に実施することができるため、1学期単位でPDCAを回す事ができます！さらに、WEB分析は「予習・復習」教材としても活用できます！



診断結果は、授業プラン・学習進捗・生徒の理解度・先生が設定した目標値に合わせて先生が任意に設定し診断されるため、PDCAサイクルを回すために必要なクラス全体の理解度を可視化することができ、授業の重点部分の見極め、授業計画を作成する際にも大いに役立つ指標となります！



2. 学習項目を細分化し『学習要素』として診断！

診断の出題範囲は先生が学習項目から任意で選択肢決めることができます。選択された学習項目から問題が出題され診断しますが、診断結果では、学習項目をさらに細分化した学習要素としてコメント表示しています。学習項目を構成する学習要素レベルで診断される事で学習項目を理解し、今まで克服できなかった、苦手とする分野も容易に理解することができます。



3. 診断の手軽さ

診断は、コンピュータ方式を利用していますのでインターネットを利用してWebサイトにアクセスできるパソコン、タブレット端末で実施することができます。実施方法も簡単で、下記の3ステップで実施できます。

- ①専用のWebサイトへアクセス
- ②IDとパスワードを入力
- ③割当てられた診断を実施

診断結果は、約1週間程度で学校の先生へPDF資料として送付されます。



4. 幅広い活用シーン

Web分析は授業の合間に予習・復習教材としても利用する事ができます。さらに、診断結果は、生徒と個別に行う『面談資料』としても活用することができます。



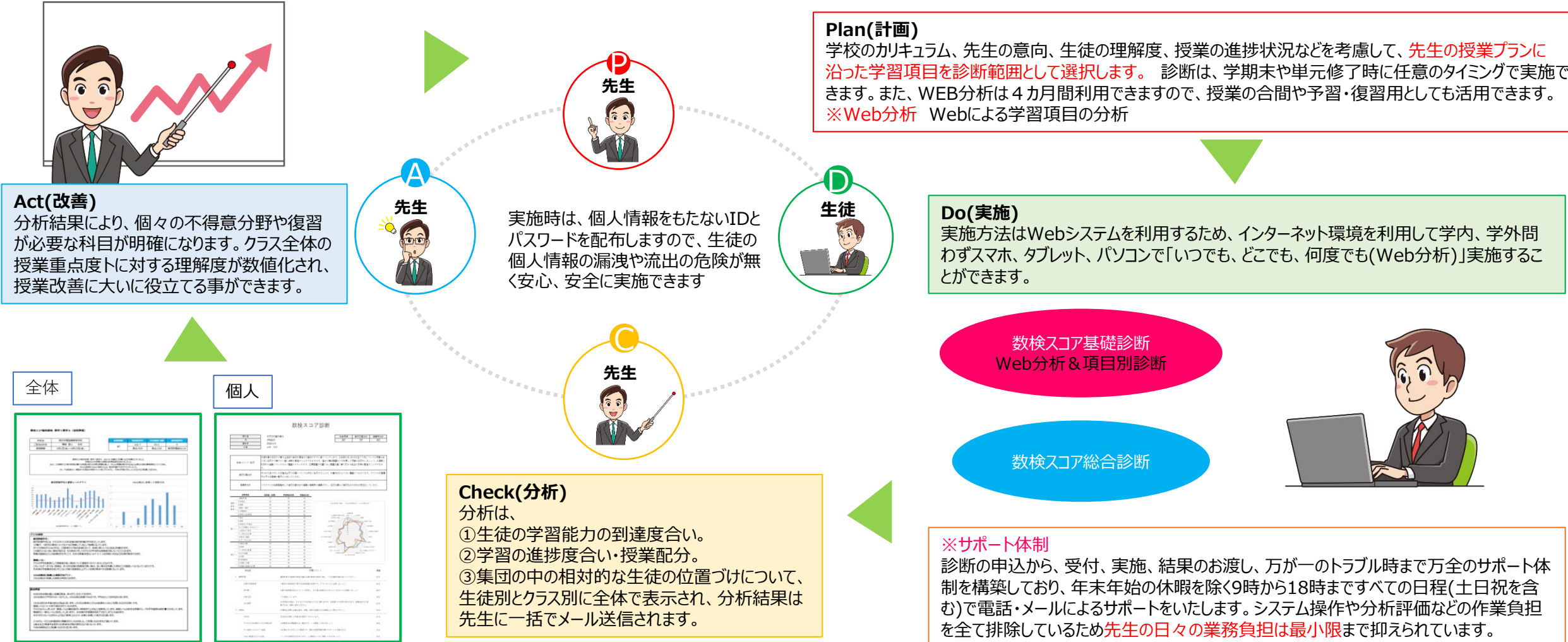
オンラインPDCA授業支援

高校生のための学びの基礎診断

数検スコア診断の概要

数検スコア診断は、「**数検スコア基礎診断**」、「**数検スコア総合診断**」の2つに分類され、最大の特徴は、義務教育課程の学習内容を含めて高校生に求められる基礎学力の確実な習得と学習意欲の向上を喚起しつつ、診断結果は、先生の授業計画や授業改善のPDCAサイクルの指標として活用できることです。診断項目は、生徒の日々の理解度、先生が設定した目標に対する達成度合、クラス全体の絶対評価平均、学習項目別の理解度、復習すべきポイントについて、可視化されます。

診断の「実施時期」「目標設定」「出題範囲」を先生が任意に設定できるため、今まで多くの時間を割いてきた授業計画や授業改善におけるPDCAを容易に実現することができます。



数検スコア基礎診断(WEB分析&項目別診断)

概要

数検スコア基礎診断は、①WEB分析(4ヵ月)と②項目別診断(1回)の2種類の診断項目で構成しており、①WEB分析については、生徒のモチベーションを引き出し自学自習の力をつけるよう設計された学習項目別の分析です。②項目別診断とは、WEB分析同様にCBT方式で実施し、「実施日時」と「診断したい範囲」を先生が任意に設定することができますので、授業の進捗や生徒の理解度、クラス単位に合わせて診断範囲を決めて実施することができます。

また、先生は、診断実施において「実施する時期、目標値の設定、診断する範囲」を任意に設定できるため、授業の進捗や生徒の理解度に合わせて『先生オリジナル』の診断を実施できます。さらに、授業重点度に対するクラスの理解度も診断結果として可視化されるため、先生の授業プランの組立やスケジュール構築、PDCAを回すための指標として診断結果を学期毎に活用することができます。さらに、先生は、数検スコア基礎診断の診断結果を活用して、「生徒の得意・不得意な学習項目、予習や復習への取り組み方や姿勢、学習項目理解度、目標値への到達度合、復習すべきポイント」をもって生徒単位の「面談指導」を実施することもできます。

実施要項

- ◎実施方法：コンピュータ方式
- ◎出題範囲：学習指導要領にそった義務教育過程・数学Ⅰ・数学A
- ◎問題数：
 - ①WEB分析：70項目×3問/210合計問
 - ②項目別診断：3項目×3問+記述式1問/合計10問×3セット
- ◎出題数：
 - ①WEB分析：70項目から選択した項目×3問
 - ②項目別診断：必須の10問+選択した学習項目(項目数は70、1項目は1~3問で構成)
- ◎利用期間：4ヵ月
- ◎学習項目数：学習指導要領の20分類66項目より先生が任意で選択
- ◎解答方法：選択式、短答式、記述式
- ◎試験時間：20分+選択した学習項目×2分
 - 例) 10項目選択した場合 必須20分+10項目×2分=40分
- ◎実施時期：先生が任意で決定
- ◎診断結果：個人×受検者数+全体(グループ)×1
- ◎返却方法・時期：返却は先生へメールで送付、返却時期は実施後約1週間(7営業日)で返却します
- ◎受検料：6,156円(税込) 受検料には下記が含まれております
 1. 利用期間中(4ヵ月)のWEB分析(実施は何度でも実施可)の利用・実施
 2. 項目別診断1回

学習指導要領(数1・A) 20分類66項目

年間スケジュール	学期			
	4月	5月	6月	7月
学習項目				
1. 義務教育課程				
1-1数と式	●	●	●	●
2-1関数		●	●	●
3-1図形	●	●		
2. 数学Ⅰ・数学A				
数と式				
1-1平方根	●			
1-2整数の性質	●	●		
1-3式の展開と因数分解	●	●		
1-4二次方程式	●	●		
1-5一次不等式	●	●	●	●
1-6集合と命題	●	●	●	
2次関数				
2-1 関数	●		●	
2-2 2次関数のグラフ	●		●	●
2-3 2次関数の最大・最小	●		●	
2-4 2次不等式			●	
場合の数・確率				
3-1 場合の数		●		
3-2 順列・組合せ		●		●
3-3 確率とその基本性質		●		●
3-4 独立な試行の確率		●	●	
図形と計量				
4-1 相似	●			●
4-2 三平方の定理	●			
4-3 鋭角の三角比		●	●	●
4-4 鈍角の三角比			●	
4-5 正弦定理と余弦定理				●
4-6 図形の面積・立体の体積				●

予習・復習・分析 WEB分析

期末診断 項目別診断

数検スコア総合診断

概要

数検スコア総合診断は、数検スコア基礎診断と同様に生徒個人の学習要素まで細分化した評価と合わせて、先生に、クラス全体の先生が設定した目標値に対する到達度合、クラス全体の絶対評価平均、学習項目別の理解度、復習レベル、授業重点度に対する理解度を分析しPDCAサイクルを回す指標として利活用いただくことを目的とした診断です。実施方法は、コンピュータ方式で実施でき、インターネット環境を利用してパソコンやタブレットから学内、学外問わず、いつでも、どこでも実施することができます。

特長

- ☑数 I・数 A を学修した生徒を中心に総合的な診断をします。
- ☑診断結果は、生徒別・クラス別に分析評価を行います。
- ☑先生が目標値を設定し、授業の重点度の項目で診断します。
- ☑インターネット環境があればパソコン、スマホ、タブレットから実施できます。
- ☑診断結果は、先生の授業計画や授業改善としてPDCAサイクルに活用することができます。

実施要項

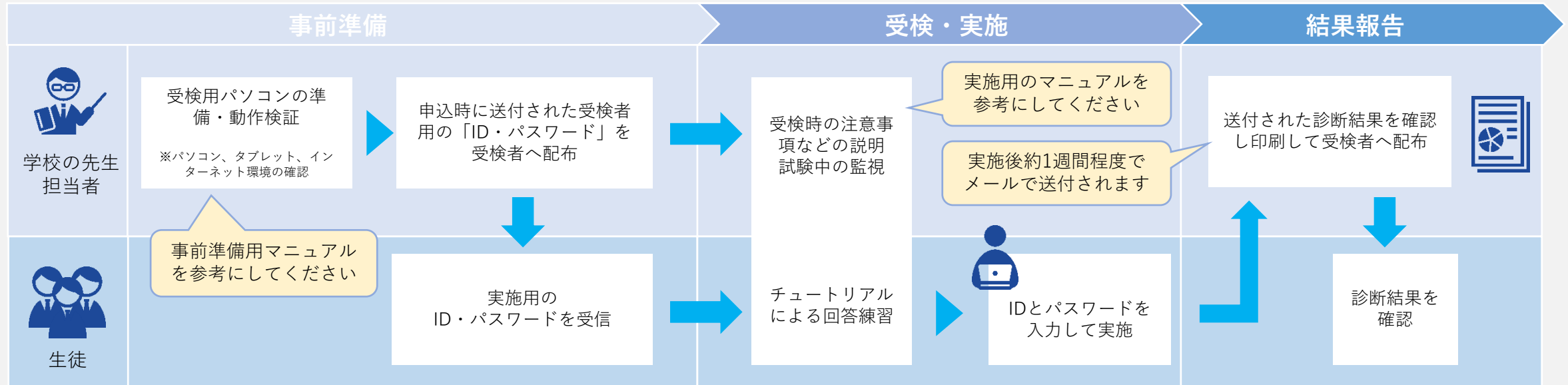
- ◎実施方法：コンピュータ方式
- ◎出題範囲：学習指導要領にそった義務教育過程・数学 I・数学 A
- ◎出題数：30問(およそ義務教育から50%、数 I・数 A から50%の割合で出題)
- ◎実施日時：先生が任意に決定
- ◎解答方法：選択式、短答式、記述式
- ◎試験時間：60分
- ◎診断結果：個人×受検者数+全体(グループ)×1
- ◎返却方法・時期：返却は先生へメールで送付、返却時期は実施後約1週間(7営業日)で返却します
- ◎受検料：3,456円(税込) /回

年間スケジュール	学期				学期				学期			
学習項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1. 義務教育課程												
1-1数と式	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
2-1関数	●	●	●	●			●	●	●	●	●	●
3-1図形	●	●	●	●			●	●		●	●	●
2. 数学 I・数学 A												
数と式												
1-1平方根	●					●			●			●
1-2整数の性質	●	●				●		●		●		●
1-3式の展開と因数分解	●	●					●			●		●
1-4二次方程式	●	●					●		●			●
1-5一次不等式	●	●	●	●			●			●		●
1-6集合と命題	●	●	●	●			●	●		●		●
2次関数												
2-1 関数	●		●					●				●
2-2 2次関数のグラフ	●		●	●			●	●	●			●
2-3 2次関数の最大・最小	●		●	●			●	●		●		●
2-4 2次不等式	●		●			●	●	●		●		●
場合の数・確率												
3-1 場合の数		●					●	●	●	●	●	●
3-2 順列・組合せ		●		●			●		●	●	●	●
3-3 確率とその基本性質		●		●		●	●	●	●	●	●	●
3-4 独立な試行の確率		●	●				●	●	●	●	●	●
図形と計量												
4-1 相似	●			●			●		●		●	●
4-2 三平方の定理	●					●		●	●		●	●
4-3 鋭角の三角比		●	●	●			●	●	●	●	●	●
4-4 鈍角の三角比			●				●		●		●	●
4-5 正弦定理と余弦定理			●			●	●	●	●		●	●
4-6 図形の面積・立体の体積			●			●	●	●	●	●	●	●

診断実施

実施手順

1. 学内で実施する場合



2. 自宅で実施する場合

